

週刊 **タバコの正体**



道路わきの溝蓋などに落ちてい  
る吸い殻を見かける事はありませ  
んか。目にするのはたった2, 3本  
でも、あちこちから側溝を通って集  
まるかなり多くの吸い殻が下水溝  
などから川へ流れ、やがて海へと  
たどり着きます。

右のグラフはそうして流れ着い  
たゴミが海中で分解されるまでの  
年数を示しています。ペットボトル  
の400年やレジ袋の20年に比べ  
れば短いものの吸い殻の分解に  
も10年近くかかります。そして、そ  
の量はというと、右下のグラフを見  
てください。

これは、世界の海岸と海の清掃  
活動をしている国際的な非営利  
団体「Ocean Conservancy」が202  
0年に報告したもので、日本の海  
岸ではタバコの吸い殻が一番多  
く存在しているのです。

いかがでしょうか。もしタバ  
コを捨てる人がいなければこ  
れだけのゴミがなくせるので  
す。地球の環境汚染を減らす  
ためにもタバコを吸い始めてはい  
けません。



日本の海岸で回収されたゴミの分類

